＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	居心地の良い「かごんまの家」
グループの名称	本物の家づくり研究会
直近採択グループ番号	06-0197-0797

（グループ代表者）

代表者名	石谷　吾一　代表者印
代表者所属先	株式会社イシタケ
代表者所在地	鹿児島県鹿児島市東俣町
代表者電話番号	099-298-8201

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社イシタケ
事務局担当者名	原田　恭子　印
事務局郵便番号	891-1102
事務局所在地	鹿児島県鹿児島市東俣町176-1
事務局電話番号	099-298-8201
事務局FAX	099-298-8274
事務局担当者E-mail	i-51@ishitake.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	居心地の良い「かごんまの家」
２．グループの名称(必須)	本物の家づくり研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0197-0797
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	鹿児島県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	石谷　吾一
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社イシタケ
８．グループ代表者所在地(必須)	鹿児島県鹿児島市東俣町
９．グループ代表者電話番号(必須)	099-298-8201
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社イシタケ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	原田　恭子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	891-1102
１３．グループ事務局所在地(必須)	鹿児島県鹿児島市東俣町176-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	099-298-8201
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	099-298-8274
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	i-51@ishitake.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	認証かごしま材	鹿児島県	認証かごしま材認証制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	全ての工務店への配分を基本計画する。そのうえで各工務店の受注状況（時期）を勘案し、年度内事業完了予定の工務店へ増配分を行う。事務局が未経験工務店を優先し長寿命型住宅の普及促進につながるよう配慮する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
46	Ⅰ － 11	北薩森林組合連合会		895-1811	鹿児島県薩摩郡さつま町虎居5222-1	0996-53-0116
46	Ⅰ － 16	鹿児島県森林組合連合会		892-0816	鹿児島県鹿児島市山下町9番15号	099-226-9471
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
40	Ⅱ － 15	株式会社 ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4-5-12	092-633-6151
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 15	株式会社 ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4-5-12	092-633-6151
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 15	株式会社 ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4-5-12	092-633-6151
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
46	Ⅴ － 1	株式会社 イシタケ		891-1102	鹿児島県鹿児島市東俣町176－1	099-298-8201	○	
46	Ⅴ － 3	株式会社 江藤建設工業		890-0005	鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目53-16	099-229-7500	○	
46	Ⅴ － 5	株式会社 松建		899-2201	鹿児島県日置市東市来町湯田2283	099-274-2926	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							8	○	○
46	Ⅵ － 1	80704	株式会社 イシタケ		891-1102	鹿児島県鹿児島市東俣町１７６－１	099-298-8201	○	
46	Ⅵ － 2	80709	株式会社 下野建設		899-2202	鹿児島県日置市東市来町長里１６１８	099-274-2109		○
46	Ⅵ － 3	80713	株式会社 江藤建設工業		890-0005	鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目53-16	099-229-7500	○	
46	Ⅵ － 4	80714	株式会社 三窪建設		899-3303	鹿児島県日置市吹上町湯之浦１４４５－１	099-296-3523		○
46	Ⅵ － 5	80715	株式会社 松建		899-2201	鹿児島県日置市東市来町湯田２２８３	099-274-2926	○	
46	Ⅵ － 6	80716	株式会社 森山建設		891-1106	鹿児島県鹿児島市西俣町１７７６－６	099-298-2252		○
46	Ⅵ － 7	80720	株式会社 大迫組		891-1105	鹿児島県鹿児島市郡山町２１０９	099-298-2148		○
46	Ⅵ － 8	80808	福永建設 株式会社		899-5231	鹿児島県姶良市加治木町反土１６－３５	099-563-0400		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
46	Ⅵ － 1	80704	株式会社 イシタケ	10 戸	7 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
46	Ⅵ － 2	80709	株式会社 下野建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 3	80713	株式会社 江藤建設工業	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 4	80714	株式会社 三窪建設	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 5	80715	株式会社 松建	10 戸	9 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 6	80716	株式会社 森山建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 7	80720	株式会社 大迫組	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ － 8	80808	福永建設 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）居心地の良い「かごんまの家」	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）本物の家づくり研究会	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0197-0797	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	①長寿命住宅、ゼロエネ住宅基準をクリアするのはもとより、地域性を加味し耐震等級については耐震等級3を基本基準とする。 ②台風や地震への対策並びに2020年の「改正省エネ基準（平成25年基準）」の義務化に向けて確実に基準値達成を図る。 ③壁及び屋根の断熱材は「硬質ウレタンフォーム（アクアフォーム）」か「高性能グラスウール」を使用する。また、基礎断熱または、床断熱を「押出法ポリスチレンフォーム保温板（カネライトフォーム）」または「硬質ウレタンフォーム（アクアフォーム）」を使用し、断熱性能及び機密性能を高める。 ④窓･サッシは断熱･遮音･気密性に優れた複層ガラスを使用し、ガラスはLOW-Eガラスとする。 ⑤照明は全てLEDを採用する。 ⑥主要構造材（柱・梁・桁・土台）の50%以上に「鹿児島県産材」を使用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	①事前の着工前会議を徹底し複数工程を同時並行で行うことで工期短縮を図る。目標平均工期3ヶ月。 ②桜島の降灰対策として屋根勾配を瓦4寸、コロニアル3寸5分、鋼板系1寸5分以上とし、火山灰の堆積対策を講じる。 ③主要居室のフローリング（床材）については「燻煙熱処理木材（スモークウッド キオク君）」を使用する。（収縮・割れ・害虫忌避） ④湿度、日照時間の対策として、畳は和紙でできたDAIKEN「健やかおもて」畳を使用する。（抗菌力・変色予防力・耐摩耗力） ⑤地形や周辺の条件を考慮し可能な限り夏は涼しく、冬は暖かい、「次世代ソーラーシステムそよ風」か「エアサイクルシステム」を提案する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	①建物の仕様にのみこだわるのではなく、建築地の地域性や周辺の景観に馴染む佇まいを演出する。 ②建物周り（外構）をコンクリート等の無機質なものだけでまとめるのではなく、植栽等を使い居心地の良い住環境を提案する。 ③地域木材の普及促進による林業の活性化を促す為、外壁材に木材施工の提案を可能な限り行う。また、建築基準法22条地域であっても外壁の延焼の恐れのある部分は準防火構造として提案する。	○
④ ①～③の背景		
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	①主要構造材の土台に使用する木材は、加圧注入式防腐防蟻処理剤（杉材・ヒノキ材）を使用する。 ②濡縁（ウッドデッキ）に使用する木材は、加圧注入式防腐防蟻処理剤（杉材）を使用する。 ③『JOTOキソパッキング工法』で基礎と土台を絶縁し、防腐菌やシロアリからの被害を未然に防ぎ、建物の耐久性や建物の持つ性能を十分に発揮させる。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材における柱の寸法は10.5cm角を基本とし、可能な限り12cm角を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○当グループは長期優良住宅・ゼロエネ住宅はもとより、住宅の施工経験が少ない未経験工務店が多く在籍する為、建材・資材の調達先の共有を図りストレスの少ない生産体制を構築できるように経験工務店がしっかりとバックアップに努める。 ○各工務店の使用する建材・資材で共通するものについてはグループとして価格交渉を行い、少しでも施主還元ができるよう努める。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事前進捗状況の確認及び生産の合理化に向けた【居心地の良い「かごんまの家」】検討会を定期的に開催する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：○事務局より「改正省エネ基準（平成25年基準）」に関する研修会等の斡旋を行う。 ○各構成員へ現場見学会や完成見学会等への参加の呼びかけを行う。 ○事業進捗が芳しくない事業所へ個別にヒアリングを行い問題点の把握に努める。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：「本物の家づくり研究会」の標準仕様が記載された消費者用パンフレット等を作成し、グループとしての取り組みが明確になるようにする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：「本物の家づくり研究会」仕様の住宅・建築物になっているか、事務局にて着工前に設計図書、着工後は各工程段階のチェックを行う。（グループ内自主検査の実施）	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積書表紙へ「本物の家づくり研究会」仕様の住宅・建築物である旨の記載を各工務店は行う。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：○「本物の家づくり研究会」へ参画していることを、各工務店はHPやパンフレット等に記載し消費者が認識、周知できるようにする。 ○施主の協力を仰ぎ「本物の家づくり研究会」の完成見学会を実施し、消費者へ認知度、信頼性の向上に努める。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	□ ある →	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	□ ある →	内容：	

		その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループの長寿命型住宅（長期優良住宅）・ゼロエネルギー住宅等、未経験工務店の最低1棟建築を目標とし、経験工務店の協力体制を整備する。	

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）居心地の良い「かごんまの家」	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）本物の家づくり研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0197-0797	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書やリフォーム、修繕等の情報はWEB上にて管理・蓄積を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：株式会社日本住宅保証検査機構が提供する「りれきJIO'S（住宅履歴情報サービス）」または、その他の住宅履歴情報蓄積システムを必ず使用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施主、施工会社に通知された「ID」、「パスワード」をもとに情報蓄積サイトにログインし確認できる。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：1、3、5、10、15、20、25、30年の点検の実施。	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：お引渡し時、定期点検時に「住まいのお手入れ」の手引きをもとに説明を行う。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：不定期ではあるが木、竹を使用したDIY教室を開催する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ独自の維持保全計画等の管理が正常に行われているかなどの検証も行う。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：お引渡し時、定期点検時に樹木の手入れに関する手引書をもとに植栽のお手入れの説明を行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：○グループ構成員の不測の事態に備え、設計及び施工事業所は複数とすることでグループとしての体制が維持できるようにする。 ○当グループ工務店にて建築された施主に対し、グループ工務店名簿並びに事務局連絡先を渡し不測の事態時は事務局が中心となってバックアップを行う。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：○木を活かす建築推進協議会主催の「住宅省エネルギー技術講習会」を受講する。 ○事務局にて未経験工務店への「長寿命型住宅（長期優良住宅）」「ゼロエネルギー住宅」の施工技術研修会等を実施する。その後についても必要に応じて随時開催する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：着工前会議を必ず実施し、グループの求める品質が確保されるよう共通理解をはかる。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○可能な限りグループ構成員の「着工前会議」に出席し、ルールが守られるように努める。 ○会議への出席が出来ない場合は、「設計図書等」の確認を行い管理する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ工務店全てが技術力向上し、「長寿命型住宅（長期優良住宅）」「ゼロエネルギー住宅」の施工ができるよう努める。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　4	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局からの「住宅省エネルギー技術講習会」開催時期の案内	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり九州各地で開催される建材フェア等に参加し、新建材や新しい建築技術等の導入を検討する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：モニター住宅として施主の協力を仰ぎ、新建材や新技術の実証実験を検討する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）居心地の良い「かごんまの家」	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）本物の家づくり研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0197-0797	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○主要構造材（柱・梁・桁・土台）に使用する「鹿児島県産材」は必ず、産地、品質が特定できるものを使用する。 ○主要構造材以外に使用する木材についても、可能な限り「地域材」の使用を施主に提案する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	特になし	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：地域材の在庫量を把握するため「認証かごしま材ナビ」等を活用する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：流通事業所等と連携をとり、相場の動向やグループ内での供給価格を可能な限り共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：各工務店の見積もり数量を事務局にて確認し、予想をたてる。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　80枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（３×６換算）　50枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（３×６換算）　40枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：建物まわりに使用するコンクリート等に、地元産のシラスを含む「シラスコンクリート」を施主に提案する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：建物まわりにはできるだけ植栽を植え、周辺地域が無機質な街並みにならない提案を心がける。建物と緑の調和による街並み形成に寄与していく。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域の景観等を守る取り組みとして、年複数回神社仏閣等の文化財の清掃や草払い、ごみ拾いなどをグループ構成員だけでなくその他の協力業者等と共の実施する。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	グループとして行うイベントでの粗品や景品等を可能な限り、震災地域で生産されたものを採用し使用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本にて生産される建築資材を、可能な限りグループ住宅で活用する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）居心地の良い「かごんまの家」	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）本物の家づくり研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0197-0797	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

（ゼロエネルギー住宅）
住まいの断熱性・省エネ性能をあげ、太陽光発電等でエネルギーを創ることにより、年間の消費エネルギーがゼロ以下になるよう地域に合うモデルプランを作成する。
（壁、天井等の断熱材の厚みを増やし、高効率照明、高断熱窓、高効率給湯、高効率空調の採用等。）

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。